

# 簡易取扱説明書 超音波厚さ計 ZX-1

Sound Solutions  
Dakota Japan  
ダコタ・ジャパン株式会社

## 1 概要

事前の準備

測定準備

測定

その他の機能

接触媒質 (カプラント)

ZX-1

トランスデューサー (探触子)

## 2 事前の準備

1

2

ZX-1 (上部コネクタ) と探触子 (トランスデューサー) ケーブルを接続します。

「電源/決定キー ( [ ] )」を押し電源を入れます。

※何も操作しないしていると、約5分で自動的に電源が切れます。

## 3 測定準備 (零点調整・音速の校正)

### 零点調整

3

4

接触媒質 (カプラント)

接触媒質 (カプラント) を本体上部の零点調整用試験片に少量塗布します。

※接触媒質を塗布しないと測定ができません。

接触媒質 (カプラント) を塗布した零点調整用試験片にトランスデューサーを接触させます。

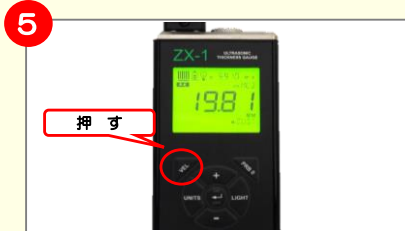
パーグラフが最大になっていることを確認し、「ゼロ点調整キー (PRB 0)」を押します。この状態が零点 (基準) になります。

※零点調整によりゼロが表示されるわけではありません。表示される数値に意味はありません。

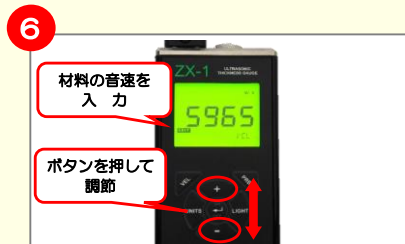
簡易取扱説明書  
超音波厚さ計 ZX-1

Sound Solutions  
Dakota Japan  
ダコタ・ジャパン株式会社

音速直接入力



「音速設定キー(VEL)」を押します。  
現在の音速が表示されます。



「増加(+キー)」か「減少(-キー)」にて、最終ページの材料音速一覧表を参考し、測定する材料の音速を入力します。

入力後、「電源/決定キー(ENTER)」を押し、確定します。

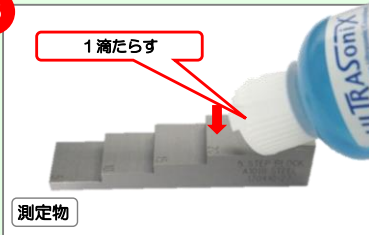
# 簡易取扱説明書 超音波厚さ計 ZX-1

Sound Solutions  
Dakota Japan  
ダコタ・ジャパン株式会社

4

## 測定

6



測定物



測定物に接触媒質（カプラント）を少量塗布します。

7



(例) 測定物 厚さ：25mmの場合

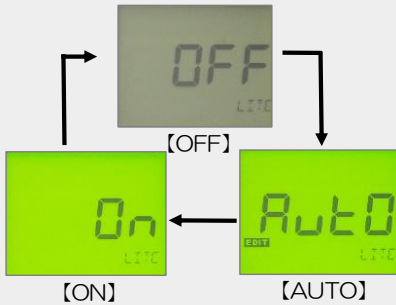


(零点調整と同様に) バーグラフが最大になる様にトランスデューサーを接触させ、測定を行います。

5

## その他の機能

### バックライト



「バックライトキー」を押します。  
「増加（＋キー）」か「減少（－キー）」を押す度  
「OFF/AUTO/ON/」が切り替わり、LCDディスプレイの明るさを調整することができます。  
作業環境によってお選び下さい。



【LOW】



【MED】



【HI】

「OFF」以外の設定時は、続けて明るさの選択に移ります。  
「増加（＋キー）」か「減少（－キー）」で設定を選択して、「電源/決定キー（ $\square$ ）」を押します。

# 超音波厚さ計 ZX-1

## 表示単位

表示単位切替キーを押す

IN / MM

表示単位切替キーを押す度、「IN (インチ)」と「MM (ミリ)」の単位が切り替わります。



## 音速一覧表

### 各材質の音速一覧表

材 質	音 速
アルミニウム	6,375
鋼	5,918
ステンレス	5,664
鋳鉄	4,572
プレキシガラス	2,692
ポリ塩化ビニル	2,388
ポリスチレン	2,337
ポリウレタン	1,778